

- ◆ 東北財務局及び管内財務事務所では、**多重債務相談員を中心に**、地方公共団体や日本FP協会等と連携し、金融リテラシーの普及・向上を図るための「**金融経済教育講座**」、振り込め詐欺等の特殊詐欺を未然に防ぐための「**金融犯罪防止講座**」を、平成24年3月より**出前講座として実施**。
- ◆ 27年度は、当局管内の小学校、高校、専門学校、福祉協議会、高齢者等を中心に298講座を実施。今後も地方公共団体等と連携し、出前講座を継続的に実施することで、金融リテラシーの普及・向上並びに金融犯罪未然防止に寄与していく。

1. 成果事例の概要等

○ 東北財務局及び管内財務事務所では、多重債務相談員を中心に、地方公共団体や日本FP協会等と連携を図り、子供からシニア世代まで、各世代で身に付けておくべき金融リテラシーの普及・向上を図るための「金融経済教育講座」、高齢者等を狙った振り込め詐欺等の特殊詐欺を未然に防ぐための「金融犯罪防止講座」を、平成24年3月より出前講座として実施。

出前講座実施状況 (単位：件)

区分	本局	青森	盛岡	秋田	山形	福島	管内合計
平成24年度	88	(3) 8	26	15	(2) 25	3	(5) 165
平成25年度	(1) 57	5	14	11	(15) 48	(2) 3	(18) 138
平成26年度	(12) 111	(1) 13	34	18	(34) 72	(1) 9	(48) 257
平成27年度	(22) 138	(2) 13	34	(1) 13	(48) 73	(6) 27	(79) 298

(注) 上段括弧書きは「金融経済教育講座」の内数

◀ 当局における様々な連携先との取組等(27年度) ▶

- 「**金融経済教育講座**」及び「**金融犯罪防止講座**」の実施。
 - ・ 多重債務者問題に熱心に取り組む宮城県栗原市(福祉担当課)と連携し、小学校での「金融経済教育講座」を計画的に実施(27年7月～28年2月)
 - ・ 日本FP協会と共催のセミナーで「金融経済教育講座」及び「金融犯罪防止講座」を実施(27年11月～28年3月、宮城県)
 - ・ 「金融トラブルから身を守るためのシンポジウム(28年2月9日)」において、「金融経済教育講座」及び「金融犯罪防止講座」を紹介(宮城県)
 - ・ 宮城県内の各警察署、東北経済産業局及び宮城県消費生活センターと連携して「金融犯罪防止講座」を実施(27年9～12月)
 - ・ 被災者(地)支援として、NPO等と連携し、「金融犯罪防止講座」を岩手県の仮設住宅等で実施(27年5～11月)
- 当局職員の人材育成
 - ・ 若手職員を中心とした「プレゼンテーション研修」を27年度より実施。「出前講座」を実践の場とし、財務広報活動を担う人材の育成を図っている(研修受講者15名)。

2. 各講座の内容と成果等

■ 金融経済教育講座の主な内容

正しいお金の使い方や消費者トラブルの回避について、「**参加型のクイズ**」や「**お買い物ゲーム**」を通して教えている。年齢に応じた生活設計教育にも積極的に取り組んでいる。

(主な実績) 栗原市立栗駒小学校、大崎市立志田小学校、気仙沼市立小原木小学校、岩沼高等学園、弘前実業高校、山形厚生看護学校、山形県立農業大学校、東北大学、山形大学、日本FP協会宮城支部、宮城県利府町在住高齢者等



【宮城県】金融経済教育(小学校)

○ 参加者の声/お金を計画的に使いたいと思った。親に感謝しないといけないと思った。(小学生)/家庭ではお金の使い方をうまく教えづらかったので、良い機会になった。(小学生保護者) ~担当の先生からも好評を得ている。

■ 金融犯罪防止講座の主な内容

高齢者向けの集会を中心に「振り込め詐欺など金融犯罪にご用心!」のテーマで、最近の被害状況を踏まえた寸劇・カルタ・替え歌等により、だまされない対処法をわかりやすく説明している。

(主な実績) 青森県七戸赤十字奉仕団、宮城県村田町社会福祉協議会 等



【青森県】金融犯罪防止(地区会合)

青森財務事務所では、被害者役として一般聴講者もご参加頂き、寸劇を実施。

○ 参加者の声/楽しく、笑いながら勉強できた。(70代)

3. 今後の課題と東北財務局及び管内財務事務所の対応

◀ 今後の課題 ▶

- 参加者の声を反映した今後の講義内容の更なる充実。

◀ 今後の東北財務局及び管内財務事務所の対応 ▶

- 東北財務局本局・各財務事務所に配置している多重債務相談員を中心に、出前講座の積極的なPRに努め、継続的な実施先に加え、新たな講座実施先の開拓を図る。
- 引き続き、出前講座を実践の場とし、財務広報活動を担う人材の育成を図る。